3ch スピーカー内蔵 TV ラック

CB-J1200

ONKYO®

組立説明書

このたびは、CB-J1200 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、下記の注意事項をよくお読みください。

⚠ 安全上のご注意

■組み立てをするときのご注意

- 本製品を組み立てる際には、指などを挟まないよう十分にご注意ください。
- ネジ止めの箇所は、しっかりと止めてください。不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、機器が倒れたりして、故障やけがの原因になることがあります。
- 移動させる場合は、サランネットやスピーカーユニットに手をかけないでください。故障やけがの原因となることがあります。
- 天板や底板は非常に重いので、組み立ては必ず 2 人以上で行ってください。けがや腰痛の原因となることがあります。
- 天板用ガラスは取り扱いにご注意いただき、必ず 2 人で設置してください。

組み立てに必要な工具

プラス ⊕ ドライバー

ドライバーの長さは 20cm 以下の物をご使用ください。

■設置をするときのご注意

- 傾いたところや不安定な場所に置かないでください。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所には置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

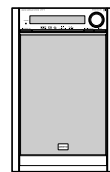
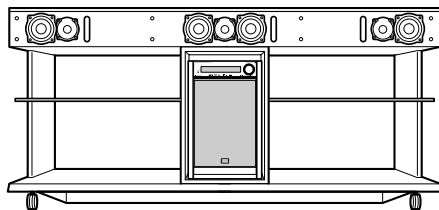
■使用するときのご注意

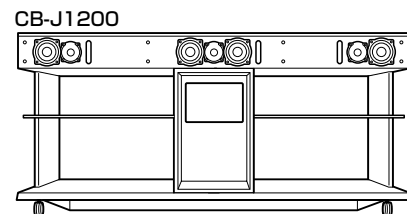
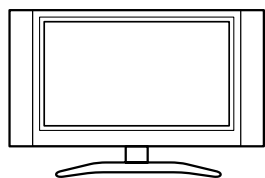
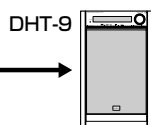
本製品の上に乗ったり座ったり、踏み台にしないでください。特にお子様にはご注意ください。天板のガラスは強化ガラスになっていますが、使いかたを誤ると割れる恐れがありますので、取扱説明書のご注意をお守りください。また、天板には 80kg、上段のガラス棚には左右各 15kg、下段の棚には左右各 25kg、総耐荷重 120kg を超えるものを載せないでください。破損や故障の原因となります。

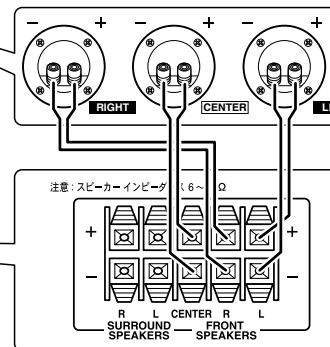
CB-J1200 完成図

※イラストはイメージであり、実際の商品と形状が異なることがあります。

接続と設置のヒント！

別売のホームシアター用オプションサブウファー（デジタルサラウンドシステム：DHT-9 など）を、本機のセンターボックスに収納することができます。設置や接続の前には、DHT-9 の取扱説明書、本機の取扱説明書をよくお読みください。

こんなことができます !!
オンキヨー独自のバーチャルサラウンド技術、シアターディメンショナル（Theater-Dimensional ※）を採用。後方にスピーカーを設置することなく、本機のフロント 3ch スピーカーだけで臨場感あふれるホームシアターが楽しめます。さらにスピーカーをプラスすれば、本格的な 5.1ch 再生も可能です。

センターボックスのサランネットを取りはずして、DHT-9 を設置します。
センターボックスには接続用の開口部がありますので、DHT-9 の電源ケーブルを裏側に通しておきます。

1.DHT-9 と本機の接続
本機に付属しているスピーカーケーブルを使用して、DHT-9 のスピーカー端子と本機のスピーカー端子を接続してください。

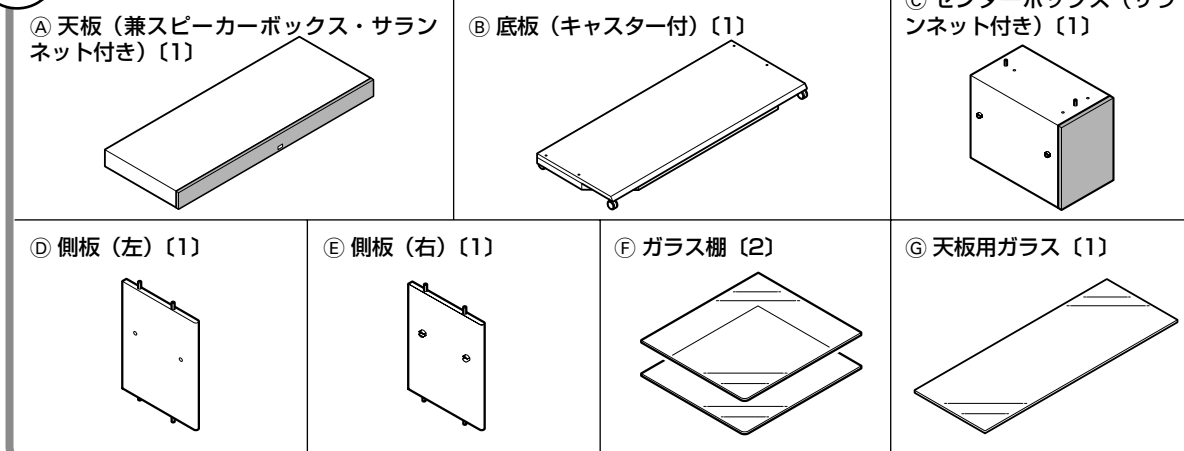
2.DHT-9 と AV 機器との接続
DHT-9 の音声入力端子と、ご使用になる AV 機器の音声出力端子を接続してください。
DHT-9 には下記のような入力端子があり、計 5 台の AV 機器を接続することができます。
・光デジタル音声入力端子× 3
・アナログ音声入力端子× 2

※ DHT-9 には光デジタルケーブルが 1 本付属されています。接続する機器に応じて、あらかじめ必要な接続ケーブルをご用意ください。

- DHT-9 の表示部が見にくい場合は、センターボックスのサランネットをはずした状態でご使用ください。

※ Theater-Dimensional の名称、ロゴはオンキヨー（株）の登録商標です。

G0704-1

SN 29355633

1 主要部品：梱包内容を確認してください

〔 〕内の数字は数量を表しています。

2 付属品：梱包内容を確認してください

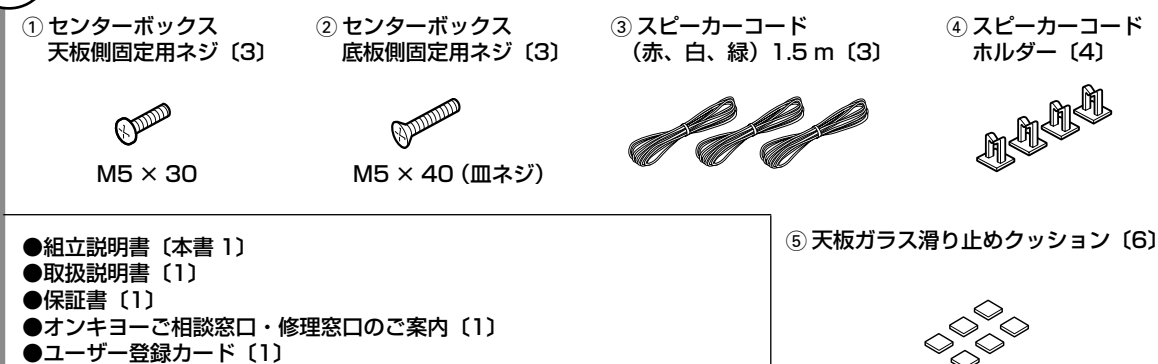
① センターボックス天板側固定用ネジ〔3〕
M5 × 30

② センターボックス底板側固定用ネジ〔3〕
M5 × 40（皿ネジ）

③ スピーカーコード（赤、白、緑）1.5 m〔3〕

④ スピーカーコードホルダー〔4〕

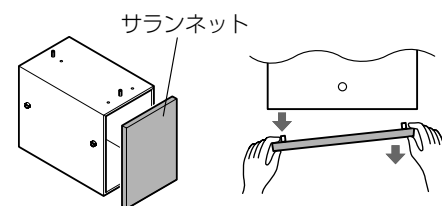
- ●組立説明書〔本書 1〕
- ●取扱説明書〔1〕
- ●保証書〔1〕
- ●オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内〔1〕
- ●ユーザー登録カード〔1〕

⑤ 天板ガラス滑り止めクッション〔6〕

〔 〕内の数字は数量を表しています。

3 組み立ての手順：必ず 2 人以上で作業してください

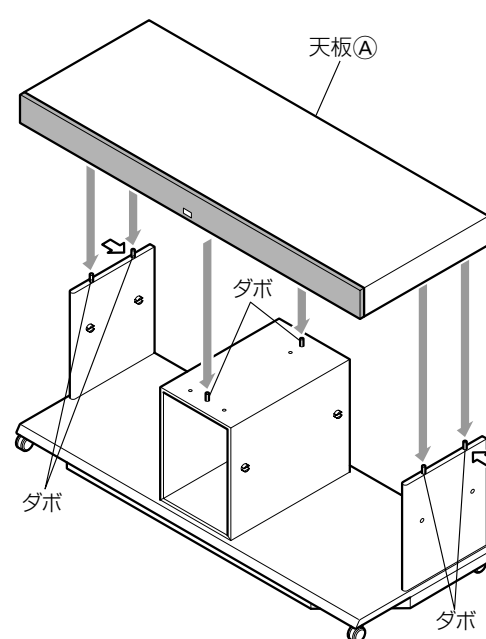
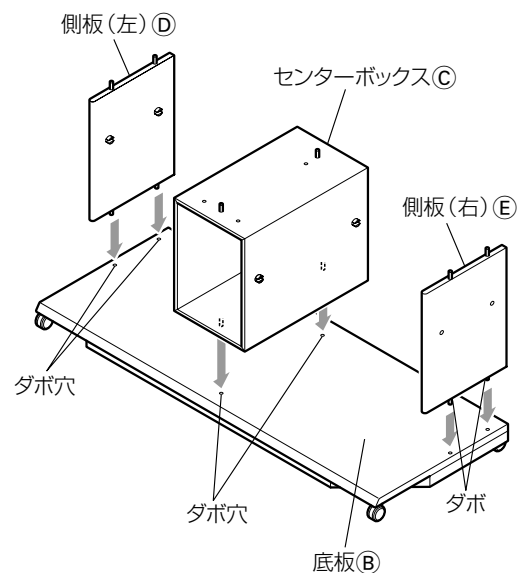
組み立ての前に、センターボックス Ⓒ、側板（左）Ⓓ、側板（右）Ⓔ の方向ラベルを確認し、前後、上下左右を間違って取り付けないようにしてください。

1 センターボックスのサランネットを取りはずす

サランネットを両手で持ち、左右交互に手前に引きながら、ゆっくりと取りはずします。
取りはずしには注意してください。強く引っ張ると、サランネットの取付け部が破損することがあります。

2 底板にセンターボックスと側板をセットする

底板 Ⓑ のダボ穴にあわせて、センターボックス Ⓒ と側板（左）Ⓓ、側板（右）Ⓔ 下のダボを差し込んでください。

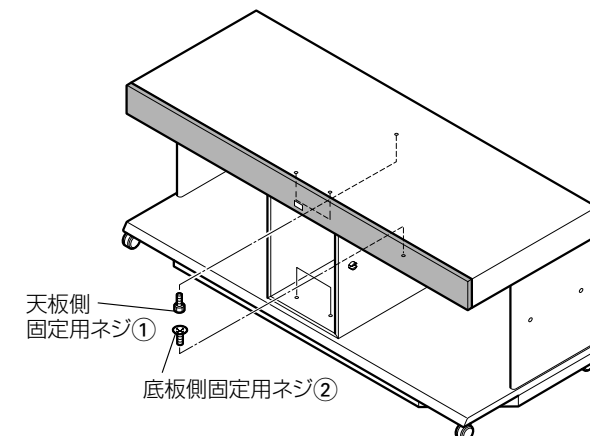
3 天板をセットする

センターボックス Ⓒ と側板（左）Ⓓ、側板（右）Ⓔ 上のダボに天板 Ⓐ のダボ穴を合わせて差し込んでください。

※イラストはイメージであり、実際の商品と形状が異なることがあります。

4 センターボックスと底板、天板をネジで固定する

センターボックス底板側固定用ネジ ②（3 本）で、センターボックス Ⓒ を底板 Ⓑ にしっかりと取り付けます。次にセンターボックス天板側固定用ネジ ①（3 本）でセンターボックス Ⓒ と天板 Ⓐ をしっかりと取り付けます。

ご注意

組み立てる際は、2 種類のネジを間違って使用しないようご注意ください。機器の破損ややけがの原因となることがあります。

5 ガラス棚をセットして固定する

ガラス棚 Ⓕ を、側板（左）Ⓓ、側板（右）Ⓔ とセンターボックス Ⓒ の間にセットし、ガラス棚支持金具の溝に平行に差し込んでいきます。
ガラス棚支持金具は、センターボックスに 2 箇所、側板に 2 箇所あります。
ガラス棚の前面がセンターボックス Ⓒ 前面とそろうように位置決めし、ガラス棚支持金具の固定用ネジでしっかりと取り付けます。

6 天板用ガラスをセットする

天板の 6 箇所に天板ガラス滑り止めクッション ⑤ を貼り、天板用ガラス Ⓖ をセットしてください。
＊天板用ガラス Ⓖ はその製造上、若干反っている場合がありますが、ご使用には問題ありません。